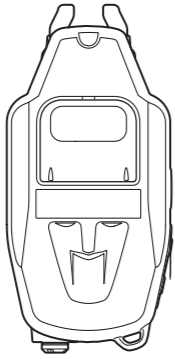


**重要**：本機を使用するには専用スマートフォンアプリが必要です。お使いのスマートフォンにあらかじめインストールしてください。

Bluetooth®ヘルメット用スピーカーマイク(無線アプリ専用オプション)  
(総務省技術基準適合品 Bluetooth Module XE1134内蔵)

## EME-90WNC 取扱説明書

アルインコの製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本機の性能を十分に発揮させるために、この取扱説明書を最後までお読みいただきようお願いいたします。アフターサービスなどについても記載していますので、この取扱説明書は必ず保管してください。また補足シートや正誤表などが入っている場合は取扱説明書と合わせて保管してください。本機は総務省技術基準適合品モジュール(XE1134)を内蔵しています。なお、本製品は弊社の無線アプリ専用です。アプリがなくても電話の通話ができますが、スマートフォン用の汎用スピーカーマイクや他社の無線アプリ用として設計されたものではありません。動作保証もいたしかねます。



本機は日本国内専用モデルです。海外では規格と電波行政の違いから使用できません。This product is intended for use only in Japan.

## アルインコ株式会社 電子事業部

支店・営業所とサービスセンター(SC)  
東京 〒103-0027 東京都中央区日本橋2丁目3番4号 日本橋プラザビル14階 TEL.03-3278-5888  
名古屋 〒460-0003 名古屋市中区錦2丁目2番24号 いちご丸の内サウスビル3階 TEL.052-212-0541  
大阪/SC 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4丁目4番9号 淀屋橋タイビル13階 TEL.06-7636-2361  
福岡 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2丁目13番34号 エコービル2階 TEL.092-473-8034

アフターサービスに関するお問い合わせは  
お買い上げの販売店または、フリーダイヤル ☎0120-464-007  
全国どこからでも無料で、サービス窓口につながります  
(受付時間/月曜 ~ 金曜 10:00 ~ 17:00 (土日祝・休業日) 12:00 ~ 13:00 は除きます。)  
ホームページ <https://www.alinco.co.jp/>>事業案内>電子事業部 をご覧ください。

本文中ではTM、®などのマークを省略しています。本書の内容の一部、または全部を無断で複製/転用することは禁止されています。Bluetoothのワードロゴ及びロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、アルインコ株式会社はこれらのライセンスに基づいて使用しています。

PS1120  
FNRH+NG  
Copyright Alinco, Inc.

### ■ 背面

#### 表示ランプ

動作状態を表示します。  
※色は個体差によって異なって見えることがあります。

#### スピーカ

受信音が鳴ります。耳もとに来るように位置を調整してください。

#### 内蔵マイク

フレキシブルマイクを接続しないときはこの内蔵マイクが動作します。

**注意** 内蔵マイクの穴をステッカーやラベルでふさがないようにください。声を拾わなくなります。

#### 設定スイッチ

防水ゴムを取り外し、設定スイッチを操作してください。スイッチの操作には先端が鋭利でないものをお使いください。設定完了後は防水ゴムを元通りに取り付けてください。

#### 電源端子

充電するときは充電ケーブルを接続します。

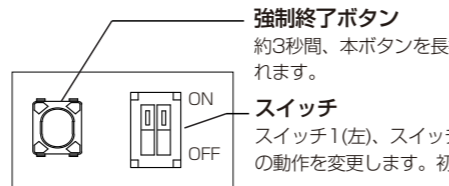
#### 二次元バーコード

スマートフォンなどで読み取り弊社ホームページの取扱説明書を参照することができます。

#### マイク端子

防水キャップを取り外し、付属のフレキシブルマイクを接続します。

### ■ 設定スイッチ (防水ゴムを外したとき)



## ノイズキャンセラーと使用時間

本機のノイズキャンセラーは人間の音声を確認して、その声の周波数帯域をマイクに通し、それ以外は通さないことで環境音のバックノイズを消去します。そのため動物の鳴き声、音楽、チャイムなどは正しく送信できなくても異常ではありません。

#### 運用時間の目安(いずれも弊社規定の測定条件\*にて)

ノイズキャンセラーオン時：満充電から約12時間

ノイズキャンセラーPTT連動時：満充電から約23時間

ノイズキャンセラーオフ時：満充電から約24時間

\*運用時間は使用環境、特に音量設定で大きく変わります。

スイッチ1(左)	スイッチ2(右)	ノイズキャンセラー
ONまたはOFF	ON	常に動作します。
ON	OFF	本機のPTTキーを押している間のみ動作します。アプリのPTTホールドはオフにすることをおすすめします。
OFF	OFF	動作しません。

\*弊社規定の測定条件は5(受信)：5(送信)：90(待受け)の割合で測定しています。

## 付属品と取り付け方

付属品をご確認ください

- クリップ2種セット(ADBH0065)
- 充電ケーブル(UA0105)
- 取扱説明書
- 保証書
- フレキシブルマイク(EHM-83A)
- スペーサー(FG0777)
- 安全上のご注意

### ● クリップの取り付け

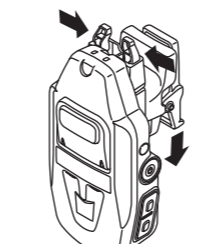
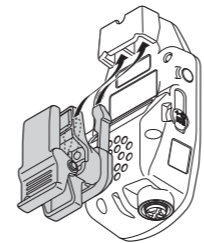
本機背面の下方からクリップが「カチッ」とロックするまで押し込みます。クリップは回転式と固定式の2種類を付属しています。ご使用になるヘルメットの形状や取り付ける位置に応じて使い分けてください。

**参考** クリップを装着すると防水ゴムの開閉がしづらいため、スイッチの設定を行ってから防水ゴムを開め、その後にクリップを取り付けてください。

### ● クリップの取り外し

クリップ上部のツメを内側に挟むように持ち、下方向に引き抜きます。

**参考** クリップは消耗品です。保守部品(ADBH0065)として販売しています。お買い求めの際は販売店にご相談ください。

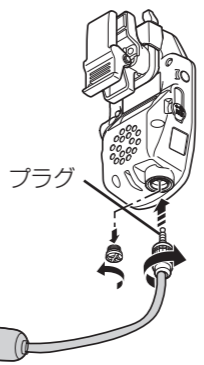


### ●フレキシブルマイクの取り付け

本機の電源を切り、防水キャップを取り外し、フレキシブルマイクをマイク端子にしっかりとねじ込んでください。定期的にゆるみがないか点検してください。

**注意** ・フレキシブルマイクの取り付け取り外しは必ず電源を切ってから行ってください。  
・故障の原因となりやすいデリケートな部品です。プラグ部分をねじったり、曲げたりしないでください。  
・純正アクセサリ以外のプラグを挿入すると壊れる可能性があります。その時は保証対象外となります。

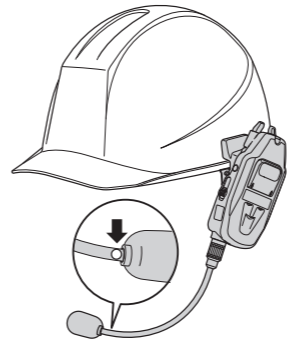
**参考** 本機にはマイクが内蔵されているため、交話し話ではフレキシブルマイクを取り付けなくてもご使用いただけます。同時通話ではハウリングを防ぐため、必ず付属のフレキシブルマイクをご使用ください。



## 本機をヘルメットに取り付ける

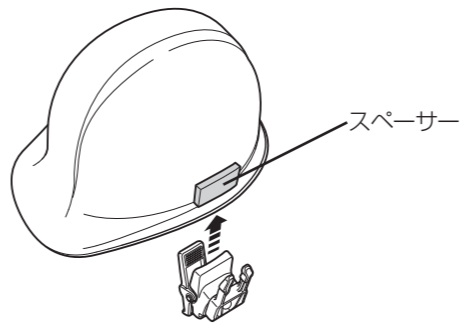
クリップでヘルメットのつばを挟みます。フレキシブルマイクの白マークが口元に向くように調整してください。

**参考** クリップで挟めるヘルメットのつばの最大寸法は、高さ約10mm、幅約12mmです。



## つばの広いヘルメットへの取り付け

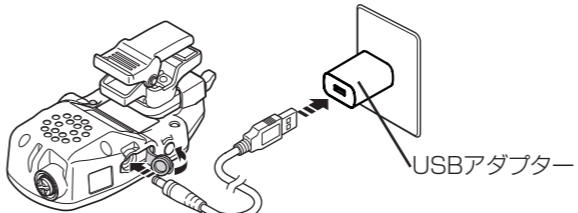
つばの広いヘルメットには付属のスペーサー (FG0777) をご使用ください。スペーサーをヘルメットに貼り付けてからクリップで挟みます。スペーサーを貼り付ける面の汚れや油分、ホコリをよく拭き取ってから貼り付けてください。



## 充電方法

本機にはLi-ionバッテリーが内蔵されていますが、出荷時には十分に充電されていません。ご使用になる前に満充電にしてください。

- 充電ケーブルの丸形プラグを本機側面の電源端子へ接続します。
- オプションのUSBアダプター(EDC-328)もしくはUSB-Aソケットを搭載した市販のUSBアダプターを用意し充電ケーブルのプラグを差し込みます。
- USBアダプターをコンセントに接続します。充電が開始されると本機の表示ランプが赤く点灯します。
- 充電が完了すると表示ランプが緑に点灯します。
- 丸形プラグを抜き電源端子のキャップを確実に閉めてください。



**注意** ・市販のUSBアダプターをお使いのときは5V/0.5A以上の出力が可能なものを使用してください。また、スマートフォン充電用モバイルバッテリーでも充電できます。いずれも容量によっては正しく充電しません。動作保証は弊社純正の付属品とアクセサリ使用時に限ります。  
・長時間バッテリーを保管する場合は、バッテリーを完全に使い切った状態から1時間程度充電した後、保管してください。  
・満充電にしても使用時間が著しく短い場合は内蔵バッテリーが劣化しています。交換する際は販売店にご相談ください。

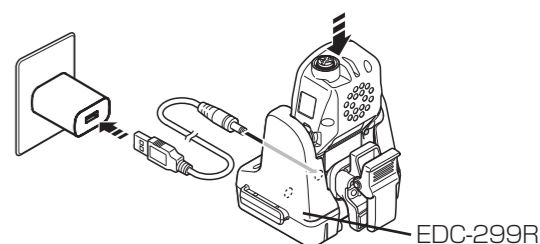
## 充電スタンド(オプション)

別売オプションの充電スタンドを使用して充電する方法を説明します。

- 充電スタンド：EDC-299R(連結ケーブル付属、最大4台連結)
- オプションのUSBアダプター：EDC-328(シングル充電でも使用可能) **シングル充電**

本機に付属している充電ケーブルとオプションのUSBアダプター(EDC-328)または市販のUSBアダプターを使用します。

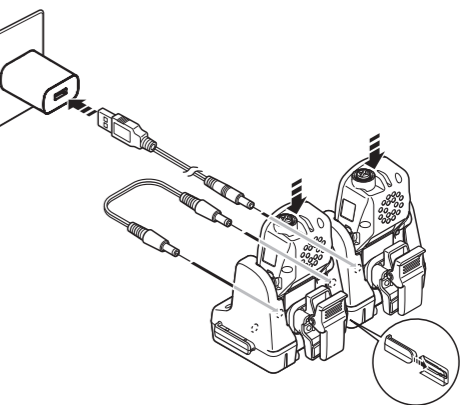
- 充電ケーブルの丸形プラグを充電スタンドの背面にある電源端子へ接続します。
- USB-Aソケットを搭載したオプションのUSBアダプター(EDC-328)を用意し充電ケーブルのプラグを差し込みます。
- USBアダプターをACコンセントに接続します。
- 本機を充電スタンドのポケットへ挿入します。充電が開始されると本機の表示ランプが赤く点灯します。
- 充電が完了すると表示ランプが緑に点灯します。



### 連結充電(EDC-299R)

充電スタンドを連結して、最大4台の本機を同時に充電することができます。

- 充電スタンド同士を連結します。
- 充電スタンドに付属している連結ケーブルを充電スタンド背面の電源端子へ接続します。
- 本機付属の充電ケーブルのUSBプラグをオプションのUSBアダプター(EDC-328)に接続します。
- USBアダプターをACコンセントへ接続します。
- 本機をいずれかの充電スタンドのポケットへ挿入します。充電が開始されると本機の表示ランプが赤く点灯します。
- 充電が完了すると表示ランプが緑に点灯します。



## 充電時間と使用温度範囲

**充電時間** \*必ず屋内で充電してください。EDC-328使用時、空のバッテリーを約3時間で満充電できます。  
**充電温度範囲** 0℃～+40℃ この範囲以外では正しく充電できません。  
**使用温度範囲** -20℃～+60℃

**注意** ・充電をしたままで電源を入れようとしても保護回路が作動するため、本機の電源は入りません。  
・電源を入れたまま充電を行うと電源が切れますが、異常ではありません。

表示ランプ	※色調、明るさはLED部品の個体差で違って見えることがあります。																		
<table> <tbody><tr> <th>表示ランプ</th><th>機能</th></tr> <tr> <td>緑色 1秒点灯</td><td>電源オン/オフ</td></tr> <tr> <td>赤色 1回点滅</td><td>ペアリング完了</td></tr> <tr> <td>緑色早い点滅</td><td>ペアリングモード</td></tr> <tr> <td>緑色早い2回点滅</td><td>未接続状態</td></tr> <tr> <td>緑色遅い点滅</td><td>接続状態/待受状態</td></tr> <tr> <td>赤色点灯</td><td>充電中</td></tr> <tr> <td>緑色点灯</td><td>満充電</td></tr> <tr> <td>赤色点滅</td><td>減電池状態</td></tr> </tbody></table>	表示ランプ	機能	緑色 1秒点灯	電源オン/オフ	赤色 1回点滅	ペアリング完了	緑色早い点滅	ペアリングモード	緑色早い2回点滅	未接続状態	緑色遅い点滅	接続状態/待受状態	赤色点灯	充電中	緑色点灯	満充電	赤色点滅	減電池状態	
表示ランプ	機能																		
緑色 1秒点灯	電源オン/オフ																		
赤色 1回点滅	ペアリング完了																		
緑色早い点滅	ペアリングモード																		
緑色早い2回点滅	未接続状態																		
緑色遅い点滅	接続状態/待受状態																		
赤色点灯	充電中																		
緑色点灯	満充電																		
赤色点滅	減電池状態																		

**操作説明**
※Android端末と接続する場合、機種によって動作が異なることがあります。

●**キー操作について**

本書中、「押す」は押した後、すぐに離すことを指します。長く押しすぎると違う動作をすることがあります。「長く押す」「長押しする」は機能が動作するまで押し続けることを指します。

●**電源を入れる / 電源を切る**

「電源」キーを長押しすると、「電源オン」とアナウンスがあり、電源が入ります。電源が入っている状態で「電源」キーを長押しすると、「電源オフ」とアナウンスがあり、電源が切れます。

●**スマートフォンとの接続（ペアリング）と専用アプリとの接続（BLE 接続）**
・まずは本機をペアリングモードにします。電源を切った状態で「電源」キーを長押し、電源が入ったあとも「ペアリング中です」とアナウンスが聞こえるまで「電源」キーを押し続けてください。（初めてお使いの時やペアリング情報の初期化を実行した時は電源を入れるだけでペアリングモードになります。）本機がペアリングモードになったらスマートフォン側の操作でペアリングしてください。

ペアリングが完了すると「接続されました」とアナウンスが聞こえます。
\*ペアリング機器が見つからない状態が5分続くと自動的に電源が切れます。
\*ペアリング情報は1つしか保持出来ません。上書きすると古いペアリング情報は破棄されます。
\*ペアリング中にスマートフォンの電源が切れたり Bluetooth 設定がオフになると「切断されました」とアナウンスされます。
・専用アプリの設定で、本機と BLE (Bluetooth Low Energy) 接続を行います。
\*BLE 接続方法は専用アプリの取扱説明書をお読みください。

※専用アプリの種類によっては BLE 接続が不要な場合もあります。
●**ペアリング情報の初期化**

電源を切った状態で「電源」キー、「アップ」キー、「ダウン」キーを同時に長押しして、電話の通話中のような「ツーツー」音と「ペアリング中です」のアナウンスが聞こえたら、キーを離します。

●**受信音量を調整する**

「アップ」キーを押すと音量が大きく、「ダウン」キーを押すと音量が小さくなります。0～15までの16段階変更でき、初期値は10です。

●**音声を受信する / 送信する**

スマートフォンとペアリング（BLE 接続）すると専用アプリでの通話をお楽しみいただけます。通話の参加方法は専用アプリの取扱説明書をお読みください。

・受信：音量を調整すると専用アプリの音声、それとスマートフォンの音声スピーカーから聞こえます。
・送信：本機の「PTT」キーを押すと音声を送信します。その際アプリ側で PTT ホールド機能が無効であれば押ししてる間だけ送信し、有効の場合はもう一度「PTT」キーが押されるまで送信を維持するハンズフリー運用ができます。
※スマートフォンの機種により、送信音声小さくなるものがあります。

### 電話がかかってきたとき

本機がスマートフォンに接続されているときに、「電源」キーで電話の応答 / 拒否 (Air-InCom Lite の場合、本機では拒否をすることができません) をすることができます。
※ハウリングがおきますので音量を小さくして応答してください。
また通話を終える時は「電源」キーを押すと通話を終了します。

**【Air-InCom 使用時】**
専用アプリのバージョンにより動作が異なる場合があります。詳しくは専用アプリの取扱説明書をお読みください。

**【Air-InCom Lite 使用時】**

**iPhone:**専用アプリでの通話中に「電源」キーを押すと、電話に応答できます。電話を終了する時も「電源」キーを押します。電話を終了すると専用アプリの通話を再開します。(送信状態で電話応答した場合は、送信状態から再開します)

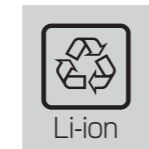
**Android：**専用アプリでの通話中に「電源」キーを押すと、電話に応答できます。この時、専用アプリの通話は終了します。電話を終了する時も「電源」キーを押します。専用アプリの通話を再開するには再度、チャンネル接続から行う必要があります。

**参考**
・ハウリングは、iPhoneが通話に最適な状態に自動設定することで起こります。異常ではありません。
・スマートフォンの機種によっては本機での電話の応答/拒否および終了ができないことがありますので、その場合はスマートフォン側で操作を行ってください。

## メンテナンス

定期的に清掃とメンテナンスをすると長く衛生的にお使いになります。本体は家電清掃用ブラシなどでホコリを落とし、清潔な布で乾拭きしてください。マイクスポンジは定期的に新品と交換してください。通話音質に関わる重要な部品です。

## バッテリーの交換とリサイクルについて



●本機は Li-ion 充電電池を内蔵しています。交換はお求めの販売店、または弊社サービスセンターにご相談ください。

●廃棄の際はお住まいの地域の Li-ion バッテリー内蔵家電製品の廃棄処理ルールに従ってください。

### バッテリーの特性と寿命

○バッテリーは消耗品です。
3年を目安、長くても5年以内に交換してください。劣化した電池を使い続けしていると発熱、発火などの事故のリスクが高くなります。
○使用せずに保管している状態でも、劣化が進行します。劣化がはじまると、満充電状態からでも運用時間が短くなります。

## 2.4GHz現品表示記号の意味について

「2.4」：2.4GHz帯を使用する無線設備
「FH」：FHSS 方式
「1」：想定干渉距離が10m以下
「-」：全帯域を使用し、かつ移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局の帯域を回避不可

## 電波法について

○本機は電波法に基づいて、技術基準適合証明（工事設計認証）を受けたモジュールが内蔵された製品です。分解しないでください。改造して使うと罰せられます。モジュールには右のラベルが貼られています。

○本体、モジュールに貼り付けられたラベル類は重要です。次のことにご注意ください。
・機種名、数字や記号が書かれたラベル類は絶対に剥がしたり、他のシールなどで隠したり、貼り替えたりしないでください。技術適合の基準から外れ、違法機器とみなされることがあります。
・ラベル類が隠れるように他のシールやステッカーが貼り付けられていたら、修理の際に弊社サービスセンターで廃棄させていただきます。ラベル類の印字が薄れてきた場合はお買い上げいただいた販売店が弊社サービスセンターにご相談ください。
・ラベル類が意図的に手を加えられていると判断した場合、修理をお断りすることがございます。不法無線局開設の補助に該当するためですのでご了承ください。

○電波行政と規格の違いから、使用できるのは日本国内に限られています。

## 外郭保護性能について

防水キャップまたはフレキシブルマイク、防水ゴムを本体にしっかり装着することで、IP67 相当の耐塵防水になります。ただし、常に水しぶきや海水、油脂、薬品がかかる環境や、鉄粉が飛散するような環境での使用で発生する不具合については保証しておりません。また、すべての製品を出荷前に検査してその性能を保証するものではない「相当品」ですので、水没、流水での洗浄は絶対におやめください。濡れたときは乾いた布で手早く拭き取り、よく乾燥させてください。防水素材は時間が経つと劣化しますので、弊社では外郭保護性能についても製品と同じ保証期間とさせていただきます。
IP67：粉塵が製品の中に入らない耐塵構造、規定の圧力と時間で水中に没しても水が侵入しない

## 電波干渉について

本機の Bluetooth 機能を使用するときは、以下の内容についてご注意ください。Bluetoothに使用される 2.4GHz 帯では、産業、科学、医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、アマチュア無線局が運用されています。

○本機の Bluetooth 機能を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局、2.4GHz 帯のアマチュア無線局などが運用されていないことをご確認ください。
○万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合には、速やかに使用場所を変更するか、電源を切ってください。
○その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合など、お困りのことが起きたときは、弊社サービスセンターにご相談ください。
○電子レンジの近くで使うと電磁波の影響で通話できなくなることがあります。妨害を受けたときは電子レンジから離れてください。

## オプションとスペア部品

【オプション】
□USB アダプター EDC-328
□連結用充電セット（連結ケーブル付属） EDC-299R

【スペア部品】
□クリップ2種セット ADBH0065
□フレキシブルマイク EHM-83A
□充電ケーブル UA0105
□スぺーサー FGO777
□マイク風防 FG0776
□ディップスイッチカバー（防水ゴム） FGO752
□防水キャップ（ジャックキャップ） KZ0222

**参考**
・マイクスポンジやクリップ等、取り換えられるものはスペア部品をご用意しています。
・本機を分解しないと交換できない部品は技術基準適合上の理由で販売できません。修理点検を承ります。
いずれも販売店、または弊社サービスセンターにご相談ください。

## 故障とお考えになる前に

「故障かな？」と思われたら、まず以下の処置をご確認ください。

症状	原因	処置
●電源が入らない	バッテリーの消耗 <p>バッテリーの過放電保護回路が動作している</p>	充電する <p>バッテリーを十分に充電してから電源を入れる</p>
●ペアリングできない	ペアリングモードになっていない <p>スマートフォンの設定が間違っている</p> <p>周辺でBluetooth対応機器が複数稼働している</p> <p>周辺の電子機器、無線LAN機器などが妨害している</p>	ペアリングモードにする <p>スマートフォンのペアリング設定を確認する</p> <ul style="list-style-type: none"><li>他のBluetooth対応機器を停止させる</li> <li>他のBluetooth対応機器のない場所に移動する</li> <li>他のワイヤレス通信を停止させたり、周辺機器との距離を離す</li></ul>
●マイクが音声を拾わない	フレキシブルマイクがゆるんでいる <p>マイクが有効になっていない</p>	しっかりと本機にねじ込む <p>ノイズキャンセラーを一度オフに入れてなおす</p>
●スピーカーから音が出ない	音量が小さくなっている	「アップ」キーを押して音量を大きくする
●通話が突然切れる ●ノイズが入る	スマートフォンとの距離が離れている <p>周辺の電子機器、無線LAN機器などが妨害している</p>	スマートフォンとの距離を近づける <p>※本機との通話範囲は約10mですが周辺環境などによって短くなる場合があります</p> <ul style="list-style-type: none"><li>他のワイヤレス通信を停止させたり、周辺機器との距離を離す</li></ul>
	※Android端末を使用する場合、専用アプリでの通話中に本機の電源が切れると通話が切断される場合があります。iPhoneの場合はiPhone側で通話が継続されるので上記の現象は起きません。詳しくは専用アプリの取扱説明書をお読みください。	

●専用アプリ使用時、本機の「PTT」キーを押しても送信されない	BLE接続が必要な専用アプリでBLE接続ができない <p>周辺でBluetooth対応機器が複数稼働している</p>	●ペアリングをした後、専用アプリでBLE接続を行う <ul style="list-style-type: none"><li>スマートフォン側で一旦接続を切断し、再接続をした後、BLE接続を行う</li> <li>他のBluetooth対応機器を停止させる</li> <li>他のBluetooth対応機器のない場所に移動する</li> <li>他のワイヤレス通信を停止させたり、周辺機器との距離を離す</li></ul>
●電源が入っているが動作しない	本機が誤作動している	強制終了ボタンをベン先などで押して、強制終了させてから電源を入れ直す
●接続できない	周辺でBluetooth対応機器が複数稼働している	以下処置をしたあと、「電源」キーを長押しして電源を入れ、自動接続する <ul style="list-style-type: none"><li>他のBluetooth対応機器を停止させる</li> <li>他のBluetooth対応機器のない場所に移動する</li> <li>他のワイヤレス通信を停止させたり、周辺機器との距離を離す</li> <li>スマートフォンとの距離を近づける</li></ul> ※本機との通話範囲は約10mですが周辺環境などによって短くなる場合があります
●再接続できない	周辺の電子機器、無線LAN機器などが妨害している <p>スマートフォンのBluetoothがオンになっていない</p> <p>スマートフォンとの距離が離れている</p>	

## アフターサービスについて

○**保証と保証書**

修理やメンテナンスなど、保証の詳細は販売店との間の契約が優先されますのでご購入時によくご確認ください。弊社の製品保証の内容は弊社発行の保証書に記載されています。保証書には購入店名、購入日の記入（または専用ステッカー貼り付けなど）と、記載の製造番号に間違いがないかをお確かめの上、本書と一緒に大切に保管してください。記載がないときは販売店発行のレシート、納品書など購入店と購入日が証明できる書類と一緒に保存してください。購入店と購入日が証明できない場合は製品保証が無効となりますのでご注意ください。

○**保証期間が過ぎたら**

お買い上げいただいた販売店または弊社サービス窓口へご相談ください。修理によって機能が維持できる場合には、お客様のご要望により有償で修理いたします。アフターサービスや製品に関するよくあるご質問は「アルインコ電子 FAQ」をキーワードにネット検索してください。ご不明な点がありましたら、お買い上げいただいた販売店または弊社サービス窓口へご相談ください。

※修理費用はお客様のご負担となります。修理に要する部品はお客様のご負担となります。修理に要する部品はお客様のご負担となります。修理に要する部品はお客様のご負担となります。

○**製造終了製品に対する保守年限に関して**
弊社では製造終了後も下記の期間、製品をお使い頂けるように最低限必要な補修用部品を常備しています。ただし、不測・不可抗力の事態により在庫部品に異常が発生したような場合はアフターサービスをご提供できなくなることもありますので、あらかじめご了承ください。

<p><b>補修部品の保有期間は、生産終了後 5 年です。</b></p>
---------------------------------------

○**注意事項**
●改造、分解されたり銘板やラベル類が剥がされた製品は、修理をお断りすることがあります。
●修理見積や保険用の証明書の発行は、一部有償です。
●本機には明確に定められた製品寿命はありません。
●樹脂成型時に細かいラインが入ることがありますが、異常ではありません。
●印字について美観上の問題が無い範囲でわずかなムラがあります。
●使用条件によって端子部が変色することがありますが、異常ではありません。
●保証規定は本体のみに適用します。

## 定格

表示名称	AL-EME90WNC-T***** <p>(T*****は本機の背面中央上の製造番号)</p>
適合規格	Bluetooth Ver.4.2準拠
送信出力	Class 1
対応プロファイル	HFP
スマートフォンと本機の接続距離	10m
最大ペアリング数	1台
外形寸法 (突起物除く)	本体部：107 (W) x 56 (H) x 33 (D) mm <p>(最深部23mm)</p>
使用温度範囲	-20℃～+60℃
充電温度範囲	0℃～+40℃
質量	約150g

●仕様、定格は予告なく変更する場合があります。
●本書の説明用イラストは実物とは字体や形状が異なったり、一部の表示を省略している場合があります。
●本書の内容を無断転載することは禁止されています。
●乱丁、落丁はお取り替えいたします。